平成22年度　第4回ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞ特別研究グループ　議事録

【日 時】平成23年3月3日（木）13：30～16：30

【場 所 】自動車会館　小会議室

【出席者】　仁田旦三(主査・元会長)，山本俊二（委員・副会長），長尾　雅行（委員・A部門)，芹澤　善積（委員・C部門)，森　直子（委員・C部門),川上　紀子（委員・D部門)，増田　隆彦（委員・D部門)，舟橋　俊久（委員・D部門)，柴﨑　一郎（委員・E部門)，山口　達史（委員・電気規格調査会)，島田敏男（専務理事），沖　健志朗（標準化推進室長），田中　康治（標準化推進室）

【配布資料】

（資料SG-4-1）　平成22年度　第3回スマートグリッド特別研究グループ議事録（案）

（資料SG-4-2-1）　技術分野とtechnology transferのために（A部門）

（資料SG-4-2-2）　A部門活動紹介

（資料SG-4-3-1）　技術分野とtechnology transferのために（C部門）

（資料SG-4-3-2）　C部門の技術委員会一覧

（資料SG-4-4-1）　技術分野とtechnology transferのために（D部門）

（資料SG-4-4-2）　D部門の技術委員会一覧

（資料SG-4-5）　技術分野とtechnology transferのために（E部門）

（資料SG-4-6）　電気規格調査会とスマートグリッドの関連（電気規格調査会）

（資料SG-4-7）　平成23年電気学会全国大会シンポジウム提案用紙

【議事】

１．主査挨拶

会議開催にあたり主査より挨拶があり、スマートグリッドの講演会は各所であるがオーバオールな話が少ないと感じる点、2011年度からは各部門間の相互乗入れを考えた動きとしたい点、検討にもまだまだ抜けがある点などにつき指摘があった。

２．第3回議事録確認（資料SG-4-1）

山本委員より、平成22年度第3回スマートグリッド特別研究グループ議事録（案）を説明、ミスプリント部分を修正し承認された。

３．スマートグリッドに関係する各部門の技術分野とテクノロジートランスファー（資料SG-4-2～4-6）

各部門と電気規格調査会の資料を基にして『技術分野とtechnology transferのために』の議論を発展させた。各発表に際しては前回の議論を基にした宿題事項を反映させた発表としたが、各部門・電気規格調査会ともかなりまとまってきており、年度総括的発表の時期に来ている。

４．全国大会シンポジウムに向けて（資料SG-4-7）

・資料を基に電気学会全国大会について各担当を決め、具体的に進行方法を確認した。

５．今後の進め方

・　主査より、B部門の委員を増強したいとコメントがあり、特別研究グループの規程に則り進めていくこととした。あわせ、スマートグリッド全体についての発表をB部門にお願いしようと考えているとの意見があり、主査に一任することとした。

・　次回開催は、2011年4月か5月で調整する。　以上